

株式会社リコー （製造業）

＜海外マーケティング部門等への女性登用を積極的に推進、円滑なビジネス展開を進める体制を構築＞

◆ダイバーシティ経営の背景

- ・ 1986年の雇用機会均等法施行を機に、女性活躍推進のための委員会活動など、トップ主導で「女性が働き続けられる環境づくり」にいち早く着手した。育児休業制度等の利用が進み、スキルや経験を積んだ女性が増加、意思決定層として活躍してもらうための環境づくりに取り組み始めている。

◆取組内容

- ・ 2003年より、「キャリアリカバリー施策」として、休業・短時間勤務者の評価・昇格に際して、休業前と復職後の評価及び成果を対象に昇格査定を行うことにより、マイナスの影響をなくす制度を導入。また、女性の育成施策として、管理職、管理職候補層、若手係長層、若手（先輩社員との交流）と段階を分けて研修プログラム、勉強会等を実施するほか、両立支援再雇用制度（育児や介護、配偶者の転勤等で退職した社員の再雇用）や非正規社員から正規社員への登用など、多様なキャリアパスの支援を行っている。
- ・ 一方、海外マーケティング部門では、若手社員向け海外派遣へのチャレンジ制度（公募制度）導入後、自ら活躍の場を求める女性の志望者が増加し、海外駐在員の女性比率が上昇している。BOP事業でも女性が手を挙げ、現地での女性向けビジネス支援の提案に繋がっている。

◆成果

- ・ 両立支援の制度整備に加え多様なキャリアパス構築により、育児支援制度の利用率・復職率ともにほぼ100%で推移、また、育児休業後のキャリアリカバリーの仕組みを導入したことで、女性管理職のワーキングマザー率は40%まで上昇し、活躍の場を大きく広げてきている。
- ・ さらに、従来女性比率が低かった技術職でも、ソフト分野では、全社での女性比率（14%）より高い20%の職場も出てきて、ソフト評価など細かなチェック作業において、女性ならではのきめ細やかな視点を活かして活躍している。
- ・ 海外マーケティング部門における女性駐在員の増加と共に、海外マーケティング部門における女性管理職も増加し、リサーチや企画段階など現地と密なコミュニケーションが必要とされる場面で活躍している。女性社員の丁寧な気配りやフォロー等により顧客との意思疎通が順調に進むようになったことで、ビジネスを円滑に進める体制づくりに成功している。

＜企業概要＞

設立年	1936年	資本金	135,300百万円
本社所在地	東京都中央区銀座 8-13-1		
事業概要	複写機・プリンタなどオフィス画像関連機器、ネットワークソリューションの製造・提供		
売上高(※)	795,471百万円（※）直近決算期(2012年3月)		

＜従業員の状況（単体）＞

総従業員数	12,494人（うち非正規 1,112人）
属性ごとの人数等 ※取組に該当する属性のみ	【女性】1,856人（うち非正規 247人）、女性管理職比率 2.5% 【65歳以上】3人 【外国人】76人 【障がい者】140人
正規従業員の平均勤続年数	17.4年（男性 17.5年 女性 16.8年）